



日本歌唱芸術協会（本部：沖縄）  
第一回 定期演奏会



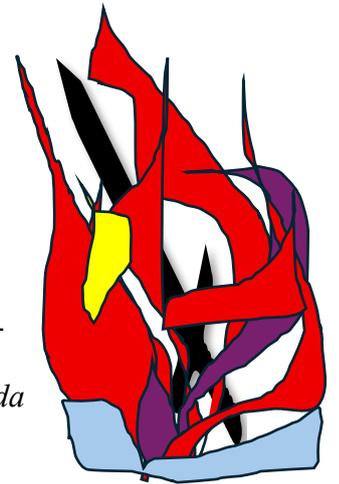
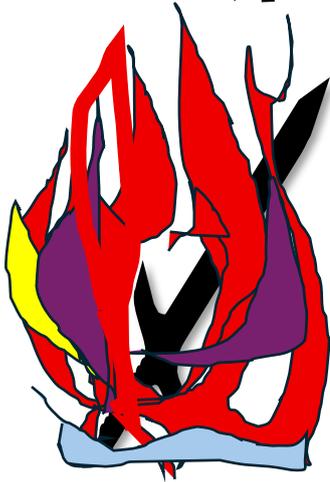
演奏会形式

# オペラ《ドン・ジョヴァンニ》

W.A.Mozart/モーツァルト

ピアノ・コンダクター:宇江喜 ゆり *Yuri Ueki*

コレパティオア(沖縄) 宇江喜 ゆり・仲村渠悠子  
(東京) 古藤田 みゆき *Miyuki Kotoda*



仲本 博貴	ドン・ジョヴァンニ	バリトン	Don Giovanni	<i>Hiroataka Nakamoto</i>	baritono
大城 治	騎士長	バス	Il Commendatore	<i>Osamu Oshiro</i>	bass
系数 知	ドンナ・アンナ	ソプラノ	Donna Anna	<i>Chika Itokazu</i>	soprano
金沢 青児	ドン・オッターヴィオ	テノール	Don Ottavio	<i>Seiji Kanazawa</i>	tenore
金城 真希	ドンナ・エルヴィラ	ソプラノ	Donna Elvira	<i>Maki Kinjo</i>	soprano
西條 智之	レポレッツォ	バリトン	Leporello	<i>Tomoyuki Saijo</i>	baritone
小池 優介	マゼット	バリトン	Masetto	<i>Yusuke Koike</i>	baritone
福田 美樹子	ツェルリーナ	ソプラノ	Zerlina	<i>Mikiko Fukuda</i>	soprano

○ 金城 理沙子、中川 麗子、花燈 明佳 は次回定期演奏会から参加予定

2月23日（月・祝）17時開演 ともかぜ振興会館

主催 日本歌唱芸術協会（本部：沖縄） [jsaa.okinawa@gmail.com](mailto:jsaa.okinawa@gmail.com)

## 第1回定期演奏会開催のご挨拶

皆さま、ようこそお出でくださいました。本日の演奏会は、日本歌唱芸術協会(本部:沖縄)初の定期演奏会になります。この日を迎えられたことを感謝しております。定期演奏会開催の究極の目的は、演奏者と聴取者が音楽の喜びを分かち合うことです。そして専門家会員が国内外のオペラ上演に招待されるに相応しい高いレベルでのレパトリー獲得です。3年間のプロジェクトで深く研修し演奏して参ります。

- ・第一回目は音楽。徹底的に楽譜を読み込み、音楽を聴くのを目的とする演奏会形式を用いて開催
- ・第二回目は役の表現。楽譜を読み込んだ結果、創出される表現に注目した演奏会(今年10月には演出家の演奏研修会を予定)
- ・第三回目は集大成として本格的なオペラ公演を目指す

最善の研修方法を求めた結果、オペラ劇場の方式に倣い、年間稽古スケジュール設定によるコレペイトア(沖縄と東京)による研修を重ねています。東京在住会員は、本公演のための宿泊移動費は全て自費で参加します。出演者全員、沖縄の皆様にご聴いていただくのを楽しみにして研修に励んできました。

今回第一回目の音楽を聴くための演奏会で皆さまには、各登場人物の歌・音楽を聴いてキャラクターを推察したり、音楽を感じて登場人物と作品に対する理解を深めて頂き、第二回目の定期演奏会では、各役に濃く熱い想いを持って人間模様を楽しんで頂けることを期待しております。

オペラの全体像は、ドン・ジョヴァンニと決闘して殺されたドンナ・アンナの父・騎士長は亡霊となって、愛娘だけでなく次々と女性を凌辱した罪をドン・ジョヴァンニに認めるようにながしますが、ドン・ジョヴァンニはそれを突っぱねて地獄に落ちていきます。寝室でドン・ジョヴァンニに凌辱されたドンナ・アンナはドン・ジョヴァンニに惹かれなかったのか?ドンナ・アンナの婚約者で絵に描いたような騎士・ドン・オーターヴィオ、ドン・ジョヴァンニへの想いを断ち切れず追ってきた美女ドンナ・エルヴィラ、ドン・ジョヴァンニの従者で一部始終を見ていて協力しているが分別は持っているレポレッロ、ドン・ジョヴァンニの手にかかりそうになる結婚式をあげたばかりの村娘ツェルリーナとその夫で実直、誠実な農民マゼットという個性です。どうぞお楽しみくださいますように! 日本歌唱芸術協会(本部:沖縄)

### 日本歌唱芸術協会(本部:沖縄)のご紹介

本協会は、音楽愛好家と音楽専門家がそれぞれに自分の力を向上させる「研修の場」として存在したいと考えております。そのための定期活動は以下の通りです。① 例会(発声準備運動、合唱ワークショップ、発声のメカニズム、声楽家ミニコンサート:会員無料) ② 研修演奏会(トップの講師による対面の研修会。これまでの招聘講師は、作曲家 木下牧子、池辺晋一郎、オペラ・テノール歌手 Nicola Rossi Giordano、ウィーン音大音楽科教授でドイツ歌曲ピアニスト Markus Hadulla、演出家 宮本亞門、作曲家 信長貴富、各氏。内容は、公開レッスンと演奏会:会員入場割引)。③ 歌の集い in 沖縄(愛好家会員出演。日頃の研鑽成果をプロフェッショナルホールで発表演奏会。独唱と合唱。ピアニストと声楽家の個人アドバイス有り。) 2025年11月19日「歌の集い in 沖縄」が開催され、最後、会場内全員での「芭蕉布」斉唱がホールに響きわたりました。④ 定期演奏会(専門家会員出演の演奏会:会員入場割引)。年会費は3千円。問合せ:jsaa.okinawa@gmail.com <https://www.jsaa-okinawa.org/>

## 出演者

※ 東京在住者



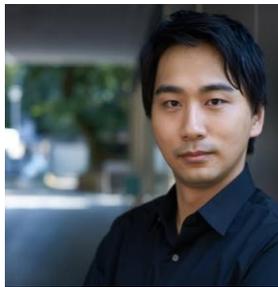
ドン・ジョヴァンニ  
Don Giovanni  
仲本 博貴  
Hirotaka Nakamoto



騎士長  
Il Comandante  
大城 治  
Osamu Oshiro



ドンナ・アンナ  
Donna Anna  
糸数 知 ※  
Chika Itokazu



ドン・オッターヴィオ  
Don Ottavio  
金沢 青児 ※  
Seiji Kanazawa



ドンナエルヴィラ  
Donna Elvira  
金城 真希  
Maki Kinjo



レボレッロ  
Leporello  
西城 智之  
Tomoyuki Saijo



マゼット  
Masetto  
小池 優介 ※  
Yusuke Koike



ツエルリーナ  
Zerlina  
福田 美樹子 ※  
Mikiko Fukuda



ピアニスト  
Pianist  
宇江喜 ゆり  
Yuri Ueki

～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～

- 東京在住会員研修が住んでいる場所で研修できるよう、東京サントリーホール オペラ・アカデミーコーチング・ファカルティのピアニスト、古藤田みゆき氏にコレペティトアを依頼した。沖縄在住会員も東京での研修が可能である。
- 稽古場：（沖縄）アイム・ユニバースでだこホール練習室1と2，那覇バプテスト教会，アトリエ Nohant  
（東京）有岡音楽スタジオ，田園調布サロン，ミュージックスタジオ・ノア秋葉原

古藤田 みゆき Miyuki Kotoda 《プロフィール》ピアニスト・コレペティトア



東京サントリーホール オペラアカデミーコーチング・ファカルティ。日本大学芸術学部音学科ピアノ科卒業。東京二期会、藤原歌劇団などのオペラ団体で音楽スタッフとして経験を積む。1993年から2010年までサントリーホール「ホール・オペラ®」シリーズのチーフ音楽スタッフを務め、世界的な指揮者や歌手から厚い信頼を得た。国内外の音楽コンクール、音楽祭、マスタークラスにも招かれている。またオーケストラ・パートをピアノ1台で演奏するオペラ全曲公演に数多く出演するほか、音楽の共演者としてリーダーイベントをはじめリサイタルやコンサートでも活躍している。（サントリーホールオペラアカデミー講師はテノールで指揮者の Giuseppe Sabbatini/ジュゼッペ・サッパティニーニ）

## 出演者プロフィール ※ 東京在住

### 宇江喜 ゆり うえき ゆり ピアニスト

沖縄県立開邦高等学校芸術科、沖縄県立芸術大学ピアノコースを卒業後、同大学助手、開邦高校音楽コース非常勤講師をつとめる。全琉音楽祭、霧島国際音楽祭など多数の演奏会に出演。アンサンブルピアニストとしても多くのアーティストと共演を重ねている。また、2009年よりピアノメソッド「ピア・ちゃ」シリーズ作者でピアニストの小林寛氏と提携し、「ピア・ちゃピアノクラス沖縄」を中城村にて主宰。沖縄県立芸術大学非常勤講師。日本歌唱芸術協会(本部:沖縄)会員。

### 仲本 博貴 なかもと ひろたか バリトン

沖縄県那覇市出身。沖縄県立芸術大学音楽学部声楽専攻卒業、同大学大学院声楽専修修了、ドイツ・国立ミュンヘン音楽・演劇大学大学院修了。海外の舞台においてミュンヘン・プリンツレゲンテン劇場、ニュルンベルク市立歌劇場にてグルック作曲のオペラ《メッカの巡礼/ヴェルティゴ役》、ルーマニア・ヤシ劇場《ゴジ・ファン・トゥッ テ/グリエルモ役》等に出演外、ドイツやスペインの教会やコンサートホールで数々のオペラや宗教曲のソリストを務めた。帰国後は小澤征爾音楽塾、サイトウキネンフェスティバル松本(現セイジ・オザワ松本フェスティバル)《ヘンゼルとグレーテル/ペーター役》、三枝成彰作曲《KAMIKAZE-神風/野島久一役》等に出演、現在も国内外にて数々のオペラ、オラトリオ、コンサートに出演している。2021年より、ライブワークであるドイツ歌曲のリサイタルを開催。演奏活動の傍ら、合唱団「いーすたん」、女声合唱団「シャイニー」、合唱団「海音」(石垣)、各合唱団の指揮者を務めるほか、宗教曲やオペラ等、オーケストラ付き合唱作品の合唱指導者としても高く評価されている。第75回、第81回、日本音楽コンクール声楽部門入選、第5回長久手オペラ声楽コンクール三位、琉球新報音楽コンクール一般の部一位受賞。第55回・第56回沖縄タイムス芸術選奨奨励賞受賞。現在、沖縄県立芸術大学非常勤講師。沖縄県立開邦高等学校芸術科・音楽コース非常勤講師、日本声楽発声学会会員、日本歌唱芸術協会(本部・沖縄)代表代行。

### 大城 治 おおしろ おさむ バス

沖縄県立芸術大学音楽学部声楽専攻卒業。大学卒業後、東京にて二期会でピアニストを務める。1999年帰沖後、沖縄県立芸術大学音楽学部の助手を務める傍ら演奏活動を始める。オペラ《フィガロの結婚》でオペラデビュー。《魔笛》《ドン・ジョヴァンニ》《マクベス》《リゴレット》《ドン・カルロ》《ファルスタッフ》《トスカ》《蝶々夫人》など多数出演。また「マタイ受難曲」「メサイア」「レクイエム」「交響曲第九番」「マルミナブラーナ」などのソロも務める。ピアニストとしても霧島国際音楽祭、都城音楽祭、アルゲリッチ音楽祭、いしかわミュージックアカデミーなどに招待される。現在、沖縄県立芸術大学音楽学部非常勤講師。日本歌唱芸術協会(本部・沖縄)会員。

### 系数 知 いかず ちか ソプラノ ※

沖縄県出身。沖縄県立芸術大学声楽専攻卒業、同大学大学院修了。第17回長江杯国際音楽コンクール声楽部門一般の部第1位、第84回日本音楽コンクール入選、第53回日伊声楽コンコル

ソ入選。その他、多くのコンクールに入賞。主なオペラ出演は、《フィガロの結婚》伯爵夫人役、《あちやーあきぬ島》官女 1 役、《ラボエーム》ミミ役、《魔笛》侍女 I と II 役、《ザネット》シルヴィア役、《電話》ルーシー役、他を歌う。また、オラトリオ「天地創造」「エリア」「メサイア」「レクイエム」のソリストに出演。その他、ガラコンサートや室内楽コンサートなど、県内外にて幅広く活動する。イタリア、ドイツに短期留学、マスタークラス受講。2019 年第 53 回沖縄タイムス芸術選賞奨励賞受賞。現在、藤原歌劇団団員、日本オペラ協会会員、日本歌唱芸術協会(本部:沖縄)幹事。

### 金沢 青児 かなざわ せいじ テノール ※

愛知県出身。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業、同大学院修士課程の独唱専攻を首席で修了。修了時に大学院アカンサス音楽賞を受賞。2017 年藝大フィルハーモニア管弦楽団合唱定期演奏会にてバッハ《ミサ曲短調》ソリストを務める。2018 年にオール・ブリテン・プログラムによる初のリサイタル開催。2021 年にはクルシェネク没後 30 年を記念した演奏会を企画(北とぴあ国際音楽祭参加公演に選出)、日本初演となる室内オペラ《信じること、その値段は》に出演。2023 年細川ガラシャの生涯を題材にしたバロック・オペラ《勇敢な婦人》(J.B.シュタウト作曲)に出演。バッハ・コレギウム・ジャパン、ヴォーカル・アンサンブル カペラ、サリクス・カンマーコア、ヴォクスマーナの定期演奏会へ参加するなど古楽から新作初演に至るまで幅広い活動を行う。2025 年よりピアニスト・龍島啓介氏とともに、クラシックと現代の作曲家を 1 人ずつ取り上げるコンサートシリーズ「ドイツリートの領域」を始動、W.リームや A.ライマンなど日本で演奏機会の少ない現代ドイツ歌曲の紹介に努めている。日本歌唱芸術協会(本部:沖縄)理事。

### 金城 真希 きんじょう まき ソプラノ

沖縄県出身。沖縄県立開邦高等学校芸術科音楽コース、沖縄県立芸術大学声楽専攻卒業。同大学大学院修士課程修了。2003 年、おきでんシュガーホール新人オーディション入選。2003 年沖縄県立芸術大学オペラ公演『コシ・ファン・トゥッテ』にデスピーナ役で出演。同年、出身地本部町にてリサイタルを開催。2004~2005 年イタリアに渡り研鑽を積む。2006 年、名護市『第九』公演でソリストを務める。2007 年、名護市にてリサイタルを開催。同年、日本歌曲振興会(波の会)日本歌曲コンクール入選。2008 年、那覇市にてリサイタルを開催。2014 年、第 6 回東京国際声楽コンクール入選。2015 年、オペラ愛島主催オペラ『椿姫』にヴィオレッタ役で出演。2019 年まで沖縄県立芸術大学非常勤講師。現在、アルテ音楽教室講師。日本歌唱芸術協会(本部:沖縄)幹事。

### 西條 智之 さいじょう ともゆき バリトン

沖縄県立芸術大学音楽学部声楽専攻卒業、同大学大学院声楽専修修了。イタリアのクラウディオ・モンテヴェルディ音楽院へ留学。在伊中、『リゴレット』タイトルロール、『奥様女中』ウベルト役、『ドン・ジョヴァンニ』レポレッロ役などイタリア各地の劇場に出演。国内では 2025 年広島オペラルネッサンス『セヴィリアの理髪師』バルトロ役(指揮・園田隆一郎、演出・岩田達宗)、沖縄県立芸術大学開学 20 周年記念オペラ公演『ファルスタッフ』フォード役、同大学音楽学部創立 30 周年記念第 25 回オーケストラ定期演奏会 L.V.ベートーヴェン《交響曲第 9 番ニ短調作品 125》バ

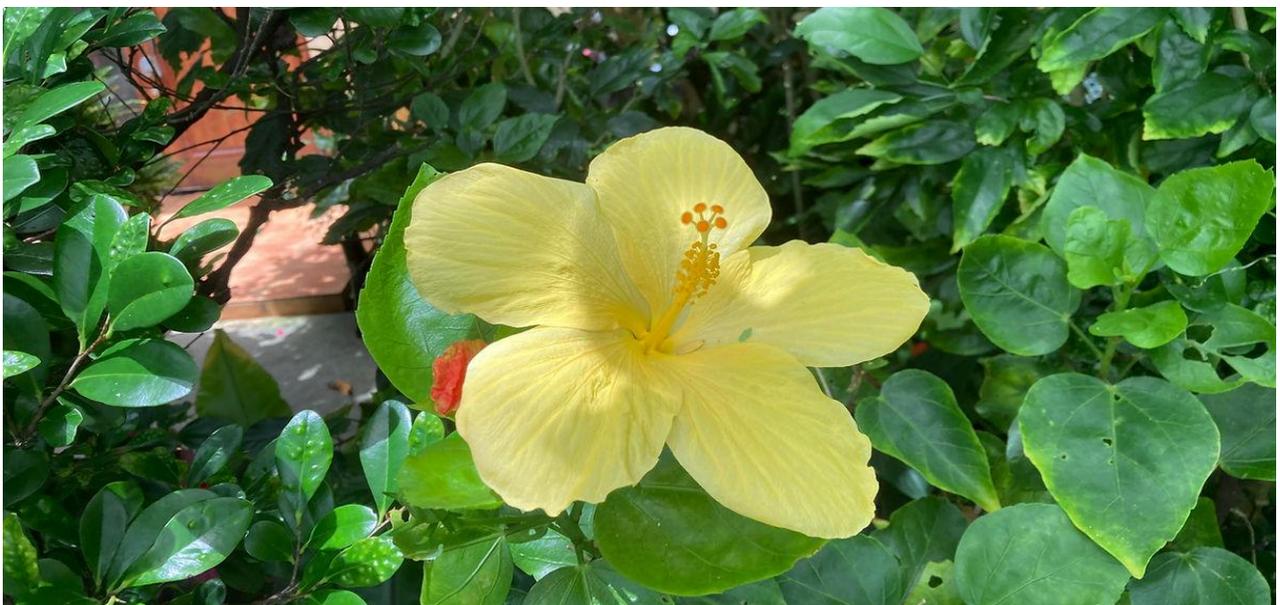
リトン・ソロ(指揮・尾高忠明)などを務める。第 16 回おきでんシュガーホール新人演奏会優秀賞。第 6 回ルーマニア国際音楽コンクール声楽部門第 3 位。第 11 回大阪国際音楽コンクールオペラコース第 1 位。第 3 回“ジャンジャコモ・グエルフィ”国際声楽コンクール第 1 位等、国内外で受賞。2013、2014 年度宗次エンジェル基金／公益社団法人日本演奏連盟新進演奏家奨励学生。日本歌唱芸術協会理事。現在、沖縄県立芸術大学非常勤講師。

#### 小池 優介 こいけ ゆうすけ バリトン ※

東京藝術大学卒業。同大学院修了時に同声会、アカンサス賞受賞。藝大フィルハーモニーとは、メンデルスゾーン「エリヤス」エリヤ役、他、演奏会のソリストで共演。バッハ・コレギウム・ジャパン声楽メンバー。2022 年第 91 回日本音楽コンクール歌曲部門第二位入賞及び聴衆賞受賞。2025 年第 36 回国際古楽コンクール山梨声楽部門第三位入賞(一位無し)。バロック・オペラ《Mulier fortis》Furor を歌唱(2023 年旧東京音楽学校奏楽堂にて)。日本歌唱芸術協会(本部：沖縄)会員。現在、「音楽でもっと豊かな人生を」をコンセプトに『有岡音楽教室 (ariokamusic) / 東京都台東区上野・御徒町』をピアニスト有岡奈保と共に主宰。  
<https://www.ariokamusic.com/>

#### 福田 美樹子 ふくだ みきこ ソプラノ ※

国立音楽大学卒業。バルセロナ・リセウ高等音楽院を最優秀の成績にてディプロマを取得。カルメン・ブスタマンテに師事し、スペイン歌曲、イタリア・オペラを学ぶ。ボルドー地方音楽院、パリ市立音楽院などでマディ・メスプレ氏に 4 年間師事し、コロラトゥーラのメソッド、フランス歌曲、オペレッタなどを学ぶ。ブランクフォールの教会にてオペラ「フォンテーヌブローのディアンヌ」のナンフ役、ボルドーのフェミナ劇場にて「ボルドーの仲間たち」、アンドレ・マルロー劇場にて「カルミナ・ブラーナ」のソプラノ・ソリストなどに出演したほか、国内でも数多くの演奏会やリサイタルに出演している。2016 年、オクタヴィアレコードから「歌う思い出」をリリース、2018 年、R-Resonance からリリースされた「クロード・ドビュッシーの墓」の録音に参加している。2020 年、フランス歌曲集「あなたなんか愛していない」を OTTAVA records よりリリース。二期会、東京室内歌劇場、日本フォーレ協会各会員。日本歌唱芸術協会(本部：沖縄)会員。



## 【 ドン・ジョヴァンニのあらすじ 】

台本はダ・ポンテ作。原作はヨーロッパのドン・ファン伝説と言われている。このオペラの時代設定は17世紀で、場所はスペインである。

### 登場人物

ドン・ジョヴァンニ:スペインの貴族	レポレッコ:ドン・ジョヴァンニの従者
ドンナ・アンナ:オッターヴィオの高貴な婚約者	騎士長:ドンナ・アンナの父
ドン・オッターヴィオ:高潔な騎士	ドンナ・エルヴィラ:ドン・ジョヴァンニの昔の恋人
ツェルリーナ:若い農民の娘	マゼット:ツェルリーナの婚約者

### 【第1幕】

ドン・ジョヴァンニは、女であれば誰でも口説いて、ものにして捨てる。今夜はまた従者のレポレッコに見張りをさせてドンナ・アンナの寝室に忍び込む。ドンナ・アンナはドン・ジョヴァンニを逃すまいと彼にすがりつく。そこへドンナ・アンナの父である騎士長が駆けつけ娘の名誉を汚されたと怒りドン・ジョヴァンニと決闘して彼に刺し殺されてしまう。ドン・ジョヴァンニはレポレッコとともに逃げ失せる。懲りないドン・ジョヴァンニは、嘆き悲しんでいる美女に声をかけるが、その女はかつての恋人ドンナ・エルヴィラだった。捨てられたがドン・ジョヴァンニを諦めきれないドンナ・エルヴィラは彼を追ってきたのだ。ドン・ジョヴァンニは彼女を従者レポレッコに押しつけてうまく逃げ出す。晴れやかな結婚式の場で見つけた初々しい花嫁のツェルリーナに目をつけたドン・ジョヴァンニは花婿のマゼットを上手くだましてツェルリーナを手に入れようと画策し、村人全員を自宅に招待して豪華な宴会を催すことにする。ドン・ジョヴァンニがツェルリーナを手に入れようとする寸前、ドンナ・アンナ、ドン・オッターヴィオ、ドンナ・エルヴィラの3人が現れ、彼の悪さを暴露する。ドン・ジョヴァンニと従者レポレッコは、這う這うの体でその場から逃げ去る。

### 【第2幕】

全く懲りないドン・ジョヴァンニは、レポレッコと服を交換して、また女性を誘惑しに行く。ドン・ジョヴァンニの服を着たレポレッコは、ドン・ジョヴァンニと勘違いされて、ドンナ・エルヴィラ、ドンナ・アンナ達につかまえられ、やっとのことで逃げ出す。レポレッコとドン・ジョヴァンニが落ち合った墓場にはドン・ジョヴァンニが殺したドンナ・アンナの父・騎士長の石像が立っている。ドン・ジョヴァンニが女遊びのことをレポレッコに吹聴していると、騎士長の石像が突然に言葉を発し、行いを悔い改めよ、とドン・ジョヴァンニに語りかけた。ドン・ジョヴァンニは動ぜず、石像の騎士長を夕食に招待した。ドン・ジョヴァンニが自宅で豪勢な食事をしていると、歩くはずの無い騎士長の石像が訪ねてきた。レポレッコは恐ろしさのあまり身を隠すが、ドン・ジョヴァンニは石像の再三の悔い改めの呼びかけに動ぜず、全く悔い改めようとしない。ついにドン・ジョヴァンニは騎士長の石像に手をつかまれ、地獄に引きずり落とされていった。

\*\*\*\*\*

○ドン・ジョヴァンニを囲む7人の人物模様をあなたはどのように感じるでしょうか？近年の演出ではドン・ジョヴァンニに襲われて彼を逃すまいとすがるドンナ・アンナがドン・ジョヴァンニが逃げ去る瞬間に彼と熱い接吻を交わす。これはどう解釈できるか？またドン・オッターヴィオとの結婚を延期するドンナ・アンナに対して、その理由をドン・オッターヴィオはどのように思っているのか？ドン・ジョヴァンニがかつての恋人とは気づかず2度も口説こうとしたほどの美女であるドンナ・エルヴィラは、彼の中に更生の可能性を信じてドン・ジョヴァンニを追っているが、果たしてどこにその可能性を見ているのか。感性をやわらかくして様々に解釈すると奥深い人間模様が見えて来ることが期待されます。ドン・ジョヴァンニの地獄落ちが初演時も今も同様に聴取者の心に深く突き刺さるやりとりであり、その直後のオペラ最後の重唱を聴いてドン・ジョヴァンニのことをどのようにお感じになるでしょうか…。どうぞ楽しんで下さいませように。

解説:日本歌唱芸術協会(本部:沖縄)理事一同

日本歌唱芸術協会（本部：沖縄）定期活動お知らせ（1）

# 研修演奏会・オペラ

講師：中村敬一 *Keiichi Nakamura*（演出家）



声楽家を志し、武蔵野音楽大学同大学院で声楽を専攻、その後、舞台監督集団「ザ・スタッフ」に所属してオペラスタッフとして活躍の後、鈴木敬介、栗山昌良、三谷礼二、西澤敬一各氏のアシスタントとして演出の研鑽を積む。1989年より文化庁派遣在外研修員としてウィーン国立歌劇場でオペラ演出を研修。

帰国後、佐藤しのぶ主演リメイク版「フィガロの結婚」で高い評価を得、続く二期会公演「三部作」、東京室内歌劇場公演「ヒロシマのオルフェ」、日生劇場公演「笠地蔵・北風と太陽」で演出力が絶賛され 1995 年第 23 回ジローオペラ新人賞を受賞。2000 年には新国立劇場デビュー「沈黙」が高く評価される。2002 年ザ・カレッジ・オペラハウス公演「ヒロシマのオルフェ」では大阪舞台芸術奨励賞を受賞。「ばらの騎士」「竹取物語」「森は生きている」「泣いた赤おに」などびわ湖ホールで数々の舞台を演出、また近年は濱田芳通が主宰するバロック・アンサンブル〜アントネッロで「オルフェオ物語」「カリスト」「ジュリオ・チェーザレ」「オルフェオ」などを演出、公演の成功へ寄与している。

2013 年以降は、沖縄県立芸術大学でもオペラの演技指導に当たっている。オペラの台本もてがけ、松井和彦作曲「笠地蔵」「走れメロス」新倉健作曲「ポラーノの広場」、「窓（ウィンドウズ）」、前田佳世子作曲「どんぐりと山猫」などがある。国立音楽大学招聘教授、洗足学園音楽大学客員教授、沖縄県立芸術大学講師。



- ・ 講演
- ・ オペラ舞台公開稽古
- ・ オペラハイライト演奏会



■ 日程：2026 年 **10** 月 **4** 日（日）13:00 開場 13:30 開演 会場：未定

■ 入場料：会員：2 千円 一般：3 千円 当日券：4 千円  
大学院生以下 2 千円券申込先：[jsaa.okinawa@gmail.com](mailto:jsaa.okinawa@gmail.com)⇒当日会場にて代金引換・身分証明書提示

■ チケット：リウボウサービスカウンター 4階プレイガイド：098-867-8246

■ 問合せ：[jsaa.okinawa@gmail.com](mailto:jsaa.okinawa@gmail.com)

## 日本歌唱芸術協会（本部：沖縄）定期活動お知らせ（2）

— 歌唱基礎知識学習のためのワークショップ —

### 「例会 2026年」の内容

- ① 声楽発声準備(姿勢と呼吸を整える) 講師:豊田喜代美 声楽家,博士
  - ② 合唱ワークショップ 講師:仲本博貴 声楽家 沖縄県立芸術大学講師
  - ③ 声楽家のミニ・コンサート:声楽家 未定
  - ④ 発声の仕組み(+症例):講師:喜友名朝則 きゆな耳鼻科・ボイスクリニック院長
- 参加費 :会員無料、一般 1500 円

日程:2026年**10月3日**(土) 15:00-18:00 予定 ○ 那覇バプテスト教会予定

## 日本歌唱芸術協会（本部：沖縄）定期活動お知らせ（3）

### 「歌の集い in 沖縄」【出演者募集】2026年

— 本協会会員・声楽愛好家 研修成果発表会 —

○ 日程：**11月下旬予定** ○ 会場：未定

#### ○ 応募内容

- ・下記 1.2.3.より1つを選択いただく
  - 1. 独唱のみ 2. 合唱のみ 3. 独唱と合唱の両方
- ・独唱:1曲. 演奏所要時間は4分ほどまで.
- ・合唱:演奏曲「祈ってもいいだろうか(信長貴富)」
- ・本協会会員の参加希望者全員のご出演
- ・合唱指揮・指導：西條智之（声楽家,沖縄県立芸術大学講師）
- ・合唱練習は本番前に10回以上設定予定
- ・演奏会最後には「芭蕉布」を会場内全員で唱和
- ・参加費用有り
- ・参加申し込み先・入会等の問合せ：[jsaa.okinawa@gmail.com](mailto:jsaa.okinawa@gmail.com)
- ・申請期日は8月31日厳守(チラシ・チケット作成のため)

○ ご自分の歌声の響きをプロフェッショナルなホールで披露すると、現在の自分の歌唱状態がよく分かります。日頃の研修成果と課題を自覚できる、楽しく真剣に、「歌に集う場」です。

○ 公式ピアニストとの共演・事前複数回のピアノ合わせ、公式声楽家のワンポイント個人レッスンをご用意しています。

○ 奮ってご参加ください！8月31日までのご応募をお待ちしております！よろしくお願いいたします！